

揖斐川町消防出初式

「防火防災の意識を高め安全安心なまちづくりを」

1月11日(日)、平成27年揖斐川町消防出初式が揖斐川健康広場で開催されました。

消防団員450人が集まった出初式では分列行進や機械器具点検、北方分団による階梯操法、小島分団による腕用ポンプ操法が行われ、防火防災の意識を高めました。

健康広場アリーナでは、式典があり団長の訓示のほか、功労者の表彰などが行われました。

表彰された方は次の皆さんです。

(順不同、敬称略)



▲階梯操法の様子

岐阜県知事表彰

◆永年勤続功労章

副分団長 窪田 幸泰(小島)
団員 駒月 雅樹(美東)
団員 金崎 浩司(美東)
団員 伊藤 敬二(美東)
団員 大西 臣人(久瀬南部)

◆勤続功労章

分団長 横山 陽一(徳積)
分団長 高橋 藤樹(小津)
副分団長 松葉 篤規(名礼)
副分団長 前川 一明(坂内東部)
部長 林 重美(大和)

◆功労章

分団長 河瀬 幸弘(北方)
分団長 坪井 保憲(脛永)
分団長 長谷川紀男(坂下)
副分団長 林 孝則(揖斐)
副分団長 岩間 利治(北方)
副分団長 所 信也(坂上)
副分団長 瀧日 克剛(久瀬南部)

部長 小寺 靖(大和)
部長 古野 清明(本部)
団員 古野 清明(本部)

◆消防団員優秀家族賞……………9名

◆感謝状

揖斐川町女性防火クラブ

◆町長表彰

◆町長特別功労章

分団長 長谷川紀男(坂下)

部長 小寺 靖(大和)

部長 今村 浩樹(大和)

部長 岡部 靖弘(坂下)

部長 小寺 和幸(中央)

班長 古野 幸司(横蔵)

班長 小寺 正史(美東)

団員 井上 誠(坂上)

団員 小寺 一成(中央)

団員 伊藤 隆司(美東)

団員 新川 敏秋(美東)

団員 林 宏昭(藤橋)

団員 清水 賢二(坂内東部)

団員 清水 善之(本部)

◆功労章(消防団)……………35名

◆功労章(女性防火クラブ)……………19名

小島小学校少年消防クラブ

◆岐阜県消防協会会長表彰

◆勤労章【20年】

分団長 高橋 藤樹(小津)
副分団長 窪田 幸泰(小島)
副分団長 高橋 浩一(久瀬)
部長 白川 智明(美東)

◆勤労章【15年】

分団長 長谷川紀男(坂下)
部長 小寺 靖(大和)
部長 岡部 靖弘(坂下)
部長 小寺 和幸(中央)
班長 古野 幸司(横蔵)

班長 小寺 正史(美東)

団員 井上 誠(坂上)

団員 小寺 真也(中央)

団員 伊藤 隆司(美東)

団員 新川 敏秋(美東)

団員 清水 賢二(坂内東部)

団員 清水 善之(本部)

団員 中川 幸治(本部)

◆功績章……………25名

◆揖斐郡消防協会会長表彰

◆功労章……………26名

◆功績章……………21名

◆功績章……………20名

◆功績章……………57名

◆揖斐川町女性防火クラブ

◆会長表彰……………46名

※岐阜県知事消防団員優秀家族賞、町長表彰(功労章)、岐阜県消防協会会長表彰(功績章) 揖斐郡消防協会会長表彰、消防団長表彰、揖斐川町女性防火クラブ会長表彰は、紙面の都合上、受章者の紹介は省略させていただきます。ご了承ください。



▲締結式の様子

12月2日(火)、越美山系砂防事務所で揖斐川町、本巣市、国土交通省越美山系砂防事務所、岐阜県揖斐土木事務所、など7つの行政機関の長が、大規模土砂災害から住民の生命や財産を守るための「連絡調整会」を設立し、覚書を締結しました。

これまでは同メンバーで「危機管理検討会」を組織し、事務担当レベルでの検討会を実施してきましたが、今回各行政機関の長が会員として改組し、有事の際、速やかな対応が実行出来る推進母体として発足しました。

近年、各地で大規模な土砂災害が頻発しており、このような場合に、関係機関との認識を共有するための情報交換を行うと共に、災害時の役割分担や連携内容を調整することで関係機関と連携した危機管理体制の充実強化が図られることになります。

越美山系大規模土砂災害 危機管理連絡調整会組織発足



▲受賞された皆さん

12月17日(水)、揖斐川町中央公民館で平成26年に叙勲・褒章を受章された皆さんの祝賀会が開かれました。発起人を代表して宗宮町長は「皆さんの功績は若い世代の人たちへの模範になる、ご尽力に感謝します」とあいさつしました。

平成26年中に叙勲・褒章を受章されたのは次の皆さんです。

- 《瑞宝双光章》 安達範雄さん
- 《瑞宝双光章》 中石澄男さん
- 《瑞宝双光章》 清水新平さん
- 《瑞宝単光章》 所茂弘さん
- 《瑞宝単光章》 矢野正美さん
- 《旭日単光章》 高橋卓二さん
- 《藍綬褒章》 森本康之さん

叙勲褒章祝賀会

～功績を称えて～



▲町を紹介する宿毛市の児童

12月25日(木)から28日(日)の4日間、交流のある高知県宿毛市の小学生9人が揖斐川町を訪れ研修を行いました。

研修では、揖斐川町役場を訪れたほか、春日小学校で児童らと交流活動を行いました。

春日小学校では、お互いの町の紹介や合唱、ドッジボールなどで交流を深めていました。

研修3日目には、揖斐高原スキー場でスキー体験を行いました。温暖な気候の高知県では、積雪がほとんどないため雪遊びやスキー体験を楽しむにしていた児童も多かったようです。

研修に訪れた児童らは、文化や自然の違いを宿毛市の友達に伝えたいと話していました。

高知県宿毛市の小学生が揖斐川へ

～町紹介で交流深め～



▲くす玉を割る山本さんや関係者

12月28日(日)、かずがもり村リフレッシュ館の入浴者数が130万人に達し、施設玄関前で記念セレモニーが行われました。平成9年にオープンした同施設は、春日地域特産の薬草を使ったお湯が特徴で、健康志向が広がる昨今は町外や県外からも多くの人が訪れています。

入浴者130万人を祝うセレモニーでは、130万人目の来場者とその前後の人に、家電製品や回数券などの記念品が贈られたほか、くす玉開扉などがありました。130万人目は、大垣市の山本良二さんで、山本さんは「春日の湯が自分に合っている。おかげで健康」と笑顔で話しました。

前賞は、伊藤将太さん(大垣市)、後賞は、緑川豊さん(揖斐川町三輪)でした。

かずがもり村リフレッシュ館 入浴者130万人達成